調査写真集

タフィーラ県（Tafieleh Governorate）

1. Tafieleh 市内【要請対象地域 A】

配水管網の更新が要請された地域。起伏が激しい地形のため、配水圧調整が困難であることから無収水率（50%以上）が高く、適切な配水ネットワークの構築が必要とされる。

2. Bsaira 地区【要請対象地域 A】

10 年前に建設された建屋にイタリア製と中国製のポンプが設置されており、中国製ポンプの故障頻度は高い。Erawath 地区、Gharandal 地区、Rashadiyyeh 地区、Qhadesiyeh 配水池に送配水している。

3. Gharandal 地区【要請対象地域 A】

左：要請された配水池（2,000m^3）の建設候補地。
右：配水対象地域。給水人口は約 4,500 人。

4. Qhadesiyeh 地区【要請対象地域 A】

配水池（1,000m^3）から自然流下で Qhadesiyah 地区（約 6,000 人）に給水している。減圧弁を設置し、圧力制御を行っている。

マアン県（Ma’an Governorate）

1. WAJ 県支所

左：2005 年に新築された社屋。
右：県支所に併設されたワークショップ。維持管理担当部署（約 200 名）の業務拠点。

左：EU により供与された漏水対策作業用の車両。相関式漏水探知機等が搭載されている。
右：200km 以上要請されていた口径 63mm のポリエチレン管（ワークショップ内の資材置き場にて）。

2. Wadi Mousa 地区

左：高区配水池（330m^3）。1,000m^3 に更新する構想がある。近接する井戸から取水し、近隣の数戸に配水している。
右：低区配水池（3,000m^3）。ペトラ地区に対して 6~7 個の減圧弁と 1 箇所の減圧タンクを経由して配水している。

3. Hussiniyyeh 地区【要請対象地域 B】

左：アカバへの国道沿いの給水地域。一部の配水管を近年布設替えしている。
右：既存配水池（100m^3×2）は老朽化により使用できないため、スチール配水池（50m^3×2、円柱形）を使用しているが、1,000m^3 の新規配水池が要請されている。

周辺の井戸群から導水された水を配水池に送水するポンプ場。水質は大変良好であり、家畜用の飲み場も併設。

4. Hashemmiyyeh 地区【要請対象施設 B】

硫酸化合物の処理設備が設置されている。Hussiniyyeh 井戸からの水と配水管内で直接混合して、配水している。

5. Ashari 地区【要請対象地域 C】

配水管更新が要請された地域。給水人口は約 3,000 人。最も貧困度は高いが人口が少ないため、ヨルダン側の優先度は最も低い。

6. Abu Dneeh 地区【要請対象地域 D】

左：要請された（1,000m^3）の予定地。
右：配水対象地域、給水人口は約 7,000 人。

7. Ma’an 市内 【要請対象地域 E】

配水管の更新が要請された地域。給水人口は約 40,000 人。ヨルダン側の優先度が最も高い地域である。ヨルダン政府により産業特区の設置や大学建設など地域開発政策が進められており、人口増加が見込まれている。

8. Thahone 地区

1989 年に建設された配水池（4,000m^3）。周辺の井戸群（右）から集水し、自然流下によりマアン市内に配水している。